



循環型社会の実現

CREATE A RECYCLING SOCIETY

私たちは、資源の消費抑制を図るとともに、廃棄物の発生抑制や資源の再利用・リサイクルにより、処分量の最小化を図ることで、「循環型社会」の実現に努めてまいります。

循環型社会の実現に取り組むことで貢献できる主なSDGs



循環型社会の形成に向けた取り組み

2020年度実績

▶ 産業廃棄物等の発生量およびリサイクル率

発生量 **4.3万トン** (内、特別管理産業廃棄物:0.2万トン) リサイクル率 **97.2%**

▶ 事務用消耗品

グリーン調達率 **99.1%**

▶ 高濃度PCB含有機器の処理

安定器 **175kg**

▶ 清掃活動 (コロナ感染症対策の活動自粛緩和時に川・海を対象にして実施)

活動数/参加人数 **2ヶ所/114名**

▶ 社内備品・消耗品の社内リユース

品数 **434点**

○ 遊休品リストを社内ネットワークに掲載しており、出品と引き取りについて必要な部門が自由にやり取りできる仕組みを従来から展開しています。小さな消耗品も総務部門が窓口となって社内での共有・リユースを展開することで、プラスチック製品をはじめとする資源の有効活用と新規購入抑制を果たしています。

▶ 高効率ファインバブル式液清浄化装置の開発による水使用量・排出量の削減

▶ 循環経済パートナーシップ (J4CE) *1へ参画

▶ 四日市バイオマス発電所の営業運転開始

今後の取り組み

▶ 産業廃棄物等のリサイクル率の維持向上 (毎年度リサイクル率95%以上を目安)

▶ 事務消耗品のグリーン調達率の維持向上

▶ PCB含有機器の確実な管理および処理の推進 (2026年度末までに処理完了)

▶ 清掃活動の継続的な実施と参加者の拡大

▶ 社内備品・消耗品の社内リユースの推進

▶ 水資源の有効利用

*1 循環経済への流れが世界的に加速化する中で、国内の企業を含めた幅広い関係者の循環経済への更なる理解醸成と取り組みの促進を目指し、官民連携を強化することを目的として環境省、経済産業省、経団連が創設。2021年7月末時点での参加企業・団体は122社団体

TOPICS 1

省資源

高効率ファインバブル式液清浄化装置で循環型社会を実現

輸送用機器工場などの生産の過程で発生する廃液の最小化を目指した取り組みです。従来装置品に当社の流体シュミレーション技術を活用して清浄化装置内の流体の動きを最適化して新たな装置を開発した結果、従来と比較して清浄化能力は70%向上することができ、廃液等の廃棄物量の削減だけでなく水使用量・排水量の削減を達成します。

この開発品は当社から「超高速ファインバブル浮上分離装置 RaFloM-HE」の商品名で発売しており、循環型社会の実現＝SDGs経営に貢献します。省エネ大賞を受賞

TOPICS 3

再利用



もく玉

木玉 (もくだま) について

中電ウイング (株) (中部電力100%出資特例子会社) のオリジナル商品「木玉 (もくだま)」は、泰阜 (やすおか) ダム (長野県泰阜村) に流れ着いた流木を細かく砕いたチップと、ごみ焼却灰から作るエコセメント、碧南火力発電所 (株) JERA から出る石炭灰を混ぜて球状に成型した、環境に配慮した鉢です。中電ウイング (株) の知的チャレンジド (障がい者) の社員が、一つひとつ心を込めて手作りしています。

TOPICS 2

資源循環

美濃加茂バイオマス発電所

当社は、岐阜県美濃加茂市において、主に岐阜県産の未利用間伐材等を燃料とする、発電出力7,100kWの木質専焼のバイオマス発電所を建設、運営します。

当社は、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進しており、本発電事業などの取り組みを通して、国内における資源循環を図ることで、環境負荷の低減および脱炭素化に貢献します。

TOPICS 4

清掃活動



篠島の海岸清掃 (愛知県)

川岸・海岸の清掃活動

河川や陸の散乱ゴミも海に流れ着きます。近年では大きな問題になってきているプラスチックゴミも海岸に多く散乱しています。きれいな海を未来に引き継ぐため、海岸だけでなく、川岸などにおいても、従業員とその家族を巻き込んだ清掃活動を実施しています。